
長井工務店 安全協力会 承認・傾聴・フィードバック研修

～周囲との関わるときの具体的な手法について考える～

2025年11月
株式会社ビブレンス

Copyright © 2025 Vibrance All Rights Reserved

職場コミュニケーションの現状

- 承認や傾聴の必要性
SNS承認欲求の高まり
メンタル不調や離職休職の防止
- フィードバックの必要性
「ほめる・しかる」よりも「適宜適切なフィードバック」
組織における客観的評価（価値）の欲求の高まり
- アサーションの必要性
業務における調整交渉場面の増加
指導スタイルの変化（ものの言い方）

Copyright © 2025 Vibrance All Rights Reserved

承認のポイント

①承認段階を理解し、ストロークを変化させる

- ・存在承認…存在に気づいていると認めること
- ・行動承認…具体的な行動を認めること
- ・結果承認…結果について認めること
- ・成長承認…成長を認めること

②相手の言葉をそのまま受け止める

話の内容が客観的事実かどうかではなく、相手が話した言葉を評価もせずただ「そのまま」受け止める（キャッチする）。

③相手の言葉に適切に反応する

うなずいたり、相づちを打ったりしながら、相手の言葉を受け止める。

例：「うんうん」「なるほど」「へえ」「そうか」（笑顔や、拍手などでも）

④同じ言葉を繰り返す

キーワードのみを繰り返したり、相手の感情を述べた言葉を繰り返す。

例：A「最近、疲れているんです。」 B「疲れているんだね。」
A「〇〇ができませんでした。」 B「〇〇ができなかったんだね。」
A「試合に負けて悔しかったです。」 B △「負けたんだね。」

Copyright © 2025 Vibrance All Rights Reserved

信頼関係を築く「ストローク」

ストロークとは「なでる、さする」という意味であるが、ここでは相手の存在を認める行為を指す。コーチをする側とされる側の間には信頼関係が必要である。

	スキンシップ	心理的	条件付き	無条件
肯定的	握手 なでる ハグ グータッチ ハイタッチ	拍手 手を振る 笑顔 アイコンタクト 感謝ねぎらいの言葉 名前+あいさつ	それは良い考えだね 〇〇さんの報告書はよくできているね 〇〇さんの字はきれいだね 〇〇さんは仕事を覚えるの早いね	お会いできて本当に嬉しいです いてくれるだけで幸せです 笑顔+傾聴
否定的	暴力	無視する にらむ 距離をとる 恫喝する	部分否定/行動否定 〇〇さんの報告書は誤字が多い 遅刻したのに連絡しなかったのは良くないね	人格否定/存在否定 傍にいとイライラする いつも〇〇だよな 死んでもやれ だからダメなんだ

Copyright © 2025 Vibrance All Rights Reserved